



中期経営計画(2016.4～2019.3)の 取組状況について

2018年5月30日

リズム時計工業株式会社
(東証一部 7769)

I プロフィール

II 中期経営計画の取組状況

中期経営計画の概要

前期決算の総括

2019年3月期へ向けて

株主還元

III 参考資料

注：本資料中、特段の注記がある場合を除き、売上高、利益とも億円(金額は切り捨て)、年は事業年度(4月～翌3月)または、2018年3月末現在の状態を表しています。

(2018年3月31日現在)

社 名	リズム時計工業株式会社(東証一部:7769)
設 立	1950年11月7日
資 本 金	123億円
発行済株式総数	9,385,093株
主要販売品目	各種クロック(掛時計・置時計・設備時計)、ファン、温湿度計 接続端子 精密金型・精密成形部品 情報機器、車載機器、電子部品 その他精密機械各種
当 社 拠 点	販売拠点:7 製造拠点:2
関 係 会 社	国内:5社 海外:10社 駐在員事務所:2か所
従 業 員 数	連結:3,067名 個別:230人

プロフィール(2)-沿革 [クロック専業から精密分野へと発展]



1946年 当社の前身である株式会社農村時計製作所設立

1950年 会社設立(東京都港区)

1953年 シチズン時計株式会社、シチズン商事株式会社と技術・販売・資本提携

1963年 東京証券取引所第二部へ上場

自動車用時計製造・販売開始-電子事業スタート

1965年 自動車用時計製造開始-電子事業スタート

シチズンクロック製造・販売開始

1969年 シチズン時計株式会社と商標の相互使用に関する基本契約を締結

1972年 東京証券取引所第一部市場へ指定

クロック生産量世界1位となる クォーツ(水晶)時計発売

リズム工機株式会社設立-プレジジョン事業スタート

1977年 リズム工機(現:東北リズム株式会社)設立-プレジジョン事業スタート

1992年 香港にRHYTHM INDUSTRIAL(H. K.)LTD.設立(中国生産開始)

2005年 ベトナムにRHYTHM PRECISION VIETNAM CO., LTD.を設立

協伸工業株式会社買収-接続端子事業スタート

2011年 協伸工業株式会社(現:リズム協伸株式会社)

KYOSHIN VIETNAM. CO., LTD. KYOSHIN INDUSTRIAL ASIA.PTE.LTD 買収

2013年 PT Umeda Kogyo Indonesia(現:PT. RHYTHM KYOSHIN INDONESIA)買収

「RHYTHMブランド」、国内で復活、ブランド強化へ

2014年 国内でリズム時計「RHYTHM」ブランド、45年ぶりに復活

2016年 東北リズム株式会社が株式会社プリテックを買収

プロフィール(3)-組織と事業のマトリクス

事業領域		産業向け3事業					その他 事業
		時計事業	接続端子	プレシジョン	電子事業		
組織及び事業部		リズム時計 時計事業部	リズム協伸(株) (100%子会社)	東北リズム(株) (100%子会社)	リズム時計 電子事業部	リズムサービス(株) (100%子会社)	
販売	国内	6	3	2	1	1	
	海外	2	1 ^{※1}	-	-	-	
生産	国内	1	3	3	1	1	
	海外	2	4	2 ^{※2}	2 ^{※2}	-	



※1 タイ(バンコク)、ドイツ(デュッセルドルフ)に別途駐在員事務所があります。

※2 海外販売拠点も兼ねています。

(2018年5月30日現在)

時計事業



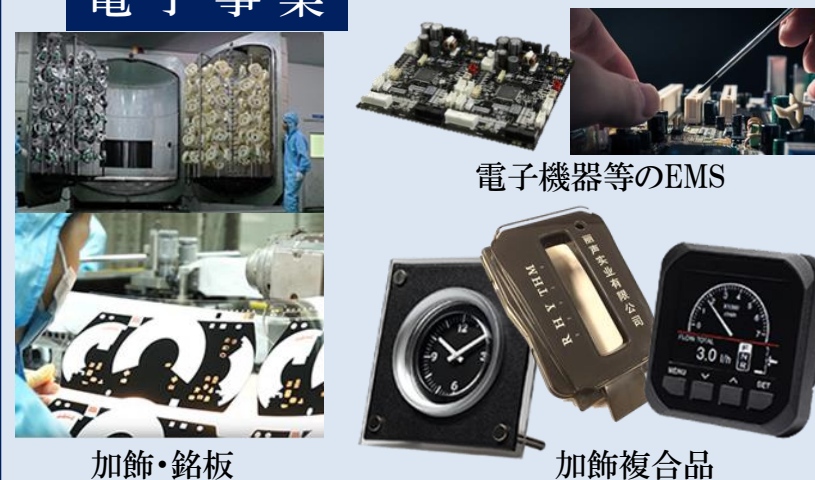
接続端子事業



プレジジョン事業



電子事業



Ⅱ 中期経営計画(2016.4～2019.3)の取組状況

精密分野(9分野)での**カテゴリーNo.1**の実現

時計事業

クロック、小型ファン、防災行政ラジオ

接続端子事業

接続端子、小型精密プレス等

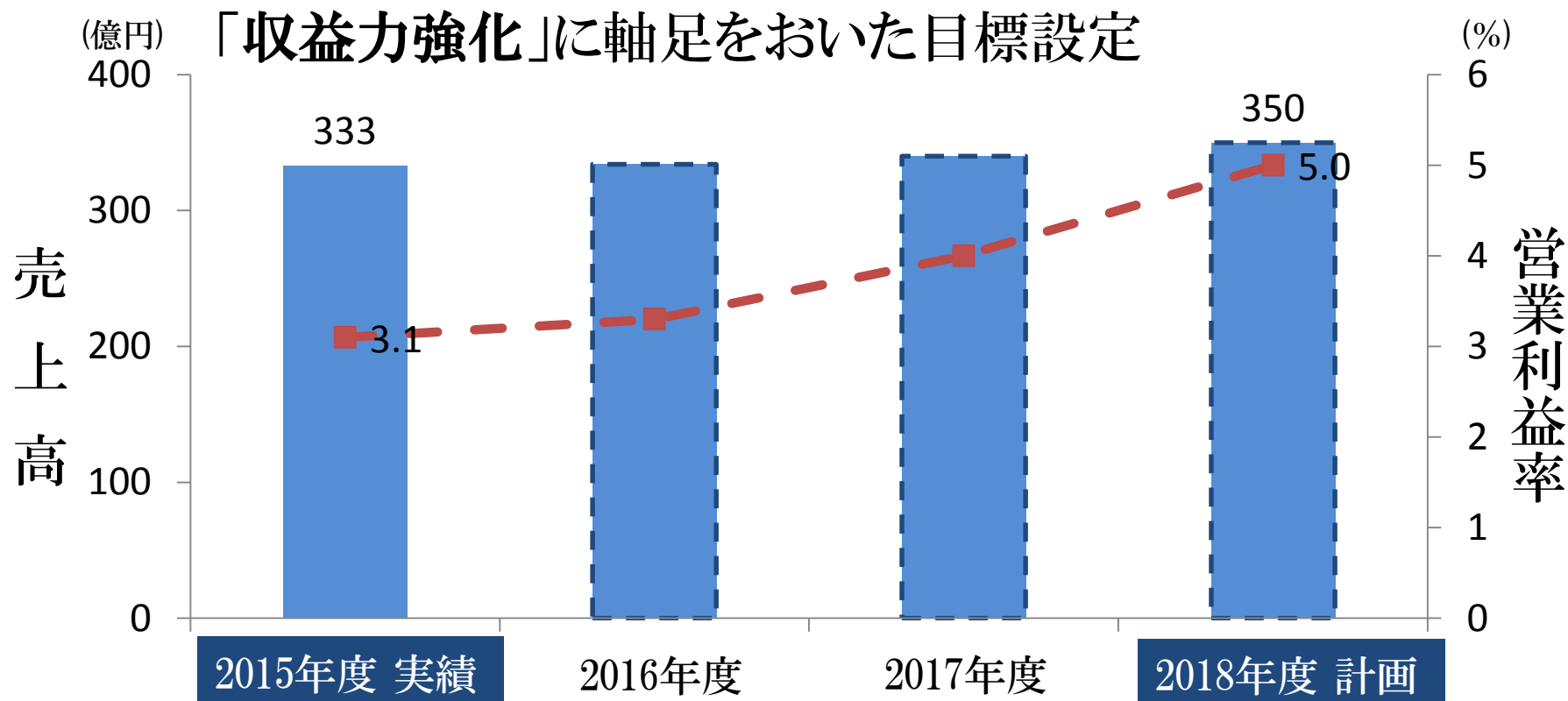
プレシジョン事業

精密金型、精密加工部品

電子事業

電子機器等のEMS、加飾複合品 (※)

(※)事業環境の変化に対応するため、2018年度より「カスタマイズカメラ」、「ゲージ等の表示機器」から変更



営業利益率	1.7%
R O E	3.1%
売上高	333億円
海外売上比率	33%



5.0%
5.0%
350億円
40%

※：計画想定為替レートUS\$1=JPY120

2011～2015年度

2016～2018年度
現中期経営計画期間

2019年度以降
新中期経営計画

収益力の強化

認知率17%

製品の高付加価値化

33%

- ・リズムブランドの価値向上
- ・お客様ニーズに適合した商品開発
- ・技術のレベルアップ
- ・信頼性向上と省力化・効率化推進

海外売上比率33%

海外売上高の拡大
(地産地消)

40%

構造改革

新成長
戦略

M&A戦略の推進

カテゴリー
No. 1
の実現

ROE改善

ROE 3.1%

5.0%

自己株式取得

非事業資産の売却

前期決算の総括(1)-サマリー

(百万円)

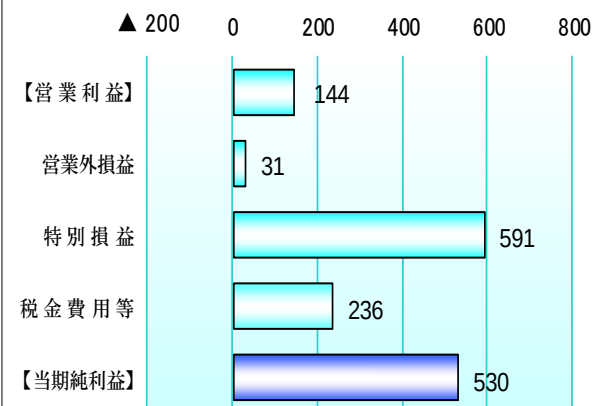
	2016年度(17/3期)		2017年度(18/3期)		比 較	
	(実績)	(計画)	(実績)	(計画比)	(前期比)	
売 上 高	33,332	33,300	31,516	-1,783 -5.4%	-1,815 -5.4%	
営業利益	851	1,050	995	-54	+144	
営業利益率	2.6%	3.2%	3.2%	±0	+0.6ポイント	
経常利益	956	1,150	1,131	-18	+175	
親会社株主帰属当期純利益	1	750	531	-218	+530	
1株あたり当期純利益(円)	注2 0.17	80.8	59.61	-21.19	+59.44	
ROE	0.0%	-	1.8%	-	+1.8ポイント	
1株あたり配当(円)	注2 30.00	30.00	30.00	±0.0	±0.0	
為替レート(US\$=¥)	108	120	111	-9	3	
[]:期末日レート	[112]	[120]	[106]	[-14]	[-6]	
海外売上比率	36.4%	41.1%	36.8%	-4.3ポイント	+0.4ポイント	
ブランド認知率	18.6%	-	20.5%	-	+1.9ポイント	

- (注) 1. 計画:2017年11月29日発表『2018年3月期第2四半期決算説明会』資料。
2. 2017年10月1日付で普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を行っております。
前年度の1株あたり当期純利益および配当は当該株式併合が行われたと仮定して算定したものです。

主な利益増減要因

	当期計上額	前期比利益インパクト
【営業外損益】		
受取配当金	94 百万円	▲42 百万円
貸貸収支	102 百万円	▲26 百万円
出向費用	141 百万円	▲54 百万円
為替差損	43 百万円	+138 百万円
信託収支	84 百万円	▲31 百万円
【特別損益】		
固定資産売却益	1 百万円	▲163 百万円
投資有価証券売却益	273 百万円	▲69 百万円
負ののれん	-	▲49 百万円
海外ウォッチ販売からの事業撤退損	-	+595 百万円
固定資産減損損失	88 百万円	+247 百万円
【法人税等】		
税金費用	768 百万円	▲236 百万円

当期純利益増減内訳(前期比)



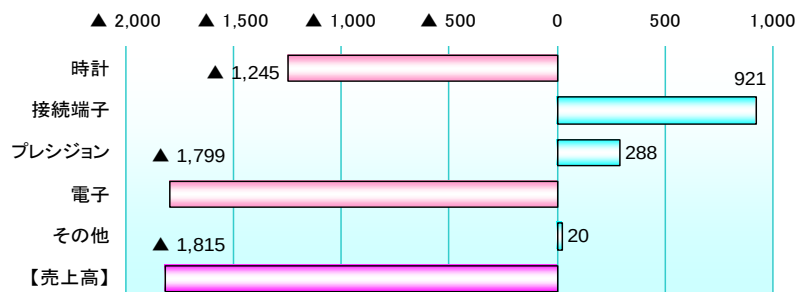
前期決算の総括(2)-セグメント別実績

(百万円)

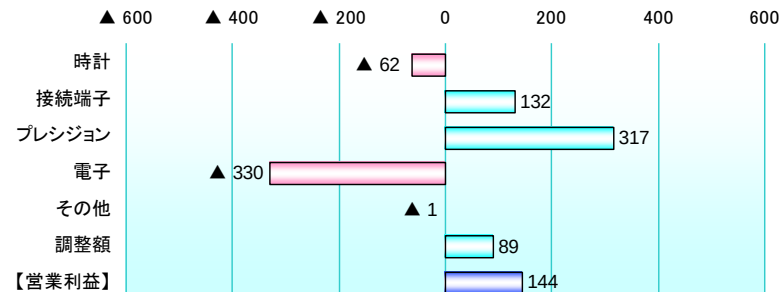
	2016年度(2017/3期)			2017年度(2018/3期)				
	実績	%	前期比	計画	実績	%	計画比	前期比
売上高	33,332	100%	-5	33,300	31,516	100%	-1,783	-1,815
時計事業	11,466	34%	-1,386	10,800	10,220	32%	-579	-1,245
接続端子事業	8,063	24%	+223	9,300	8,984	29%	-315	+921
プレシジョン事業	6,217	19%	+967	6,700	6,506	21%	-193	+288
電子事業	7,235	22%	+169	6,100	5,435	17%	-664	-1,799
その他	349	1%	+19	400	370	1%	-29	+20
営業利益	851	2.6%	+297	1,050	995	3.2%	-55	+144
時計事業	10	0.1%	-392	50	-52	-0.5%	-102	-62
接続端子事業	797	9.9%	+295	840	929	10.3%	+89	+132
プレシジョン事業	383	6.2%	+258	690	701	10.8%	+11	+317
電子事業	71	1.0%	+351	-100	-259	-4.8%	-159	-330
その他	57	16.5%	-0	60	55	15.1%	-4	-1
調整額	-469	-	-215	-490	-379	-	+110	+89

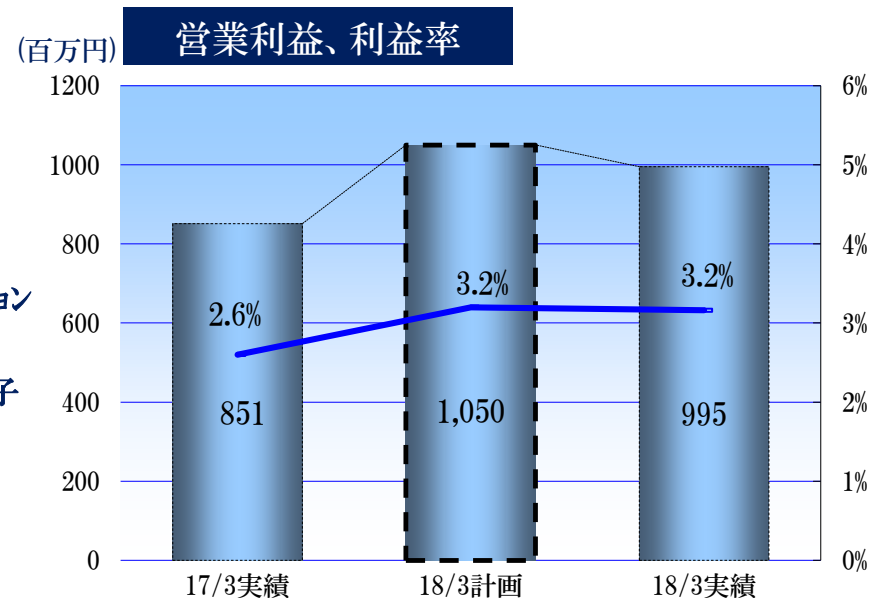
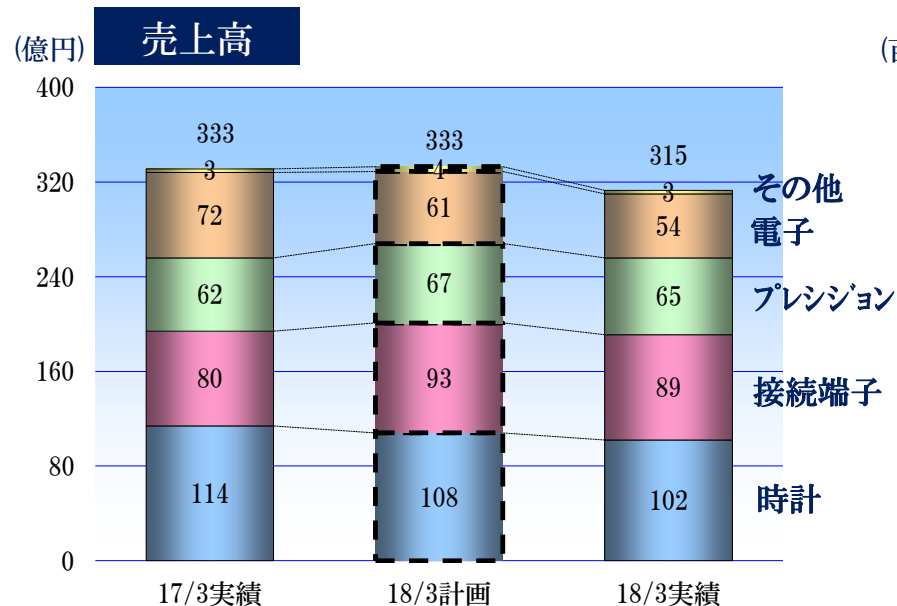
※ %:売上高欄は、構成比、営業利益欄は、売上高営業利益率

売上高増減内訳(前期比)



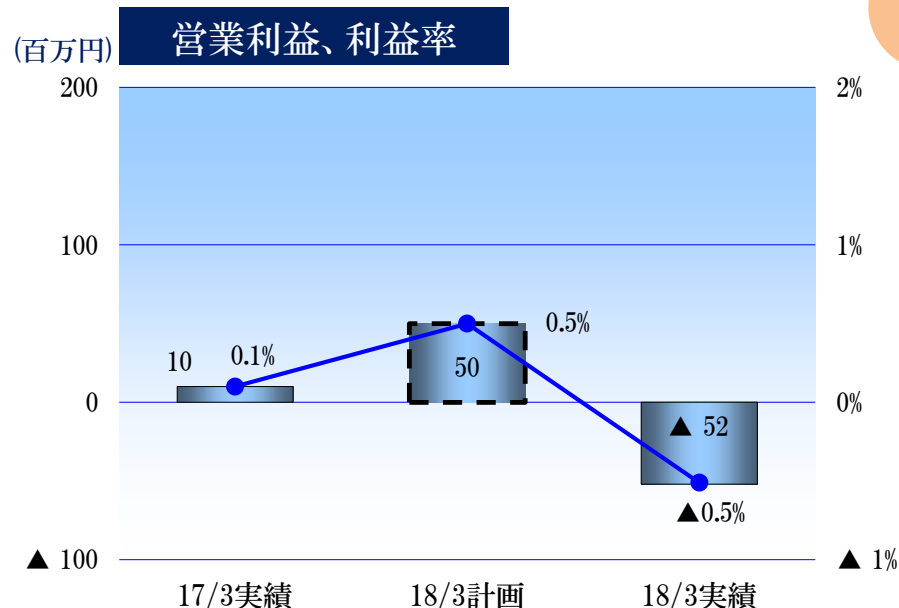
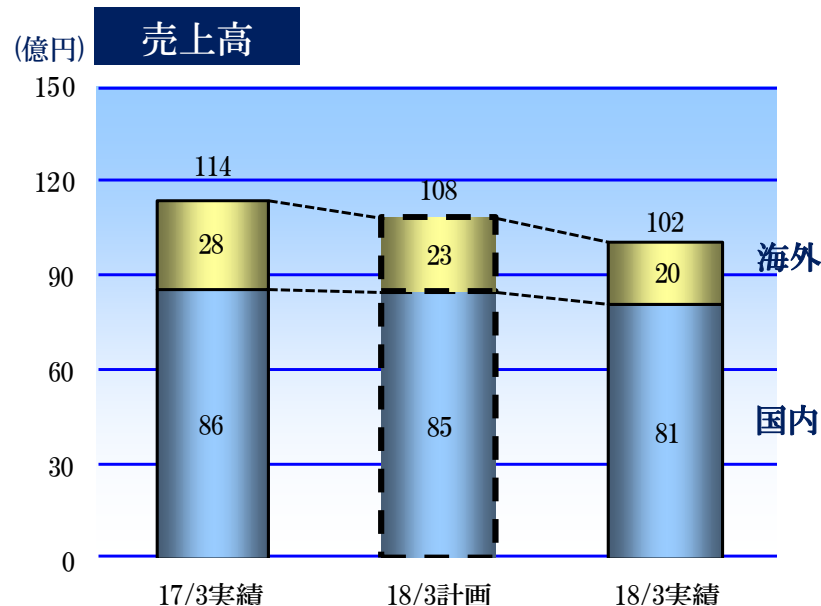
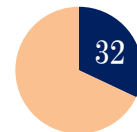
営業利益増減内訳(前期比)





総括

- 【売上高】**接続端子(自動車・二輪及び家電向け受注好調)、プレシジョン(国内は工作機械、車載カメラ向け受注好調)は、増収。時計、電子は国内外での売上減少で減収。
 トータルでは、計画未達、前期比減収。
- 【営業利益】**接続端子、プレシジョンは増益。時計、電子は営業損失。
 トータルでは増益も計画比95%、営業利益率3.2%。
- 【当期純利益】**投資有価証券売却益あるも、国内での新工場建設に伴う固定資産の減損損失・繰延税金資産の取崩しなどにより計画未達。



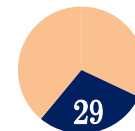
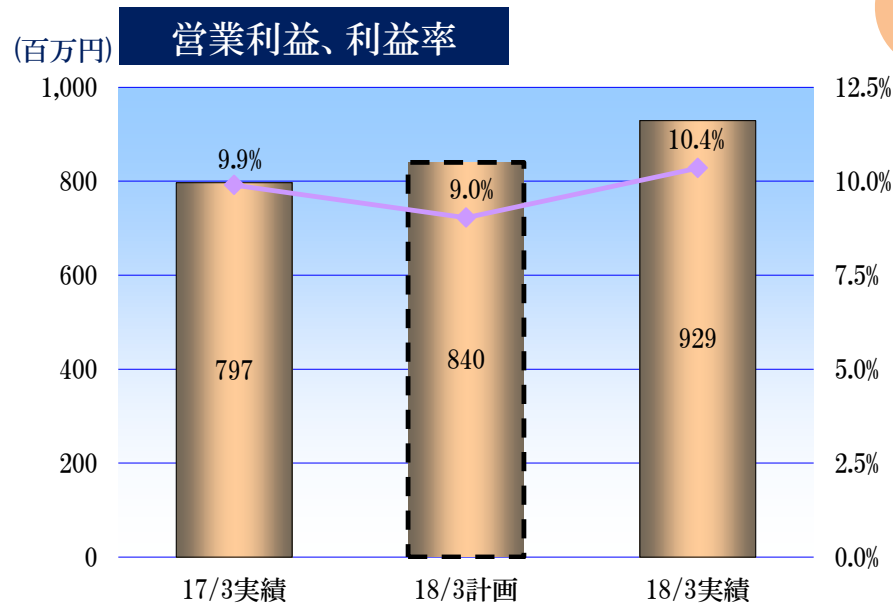
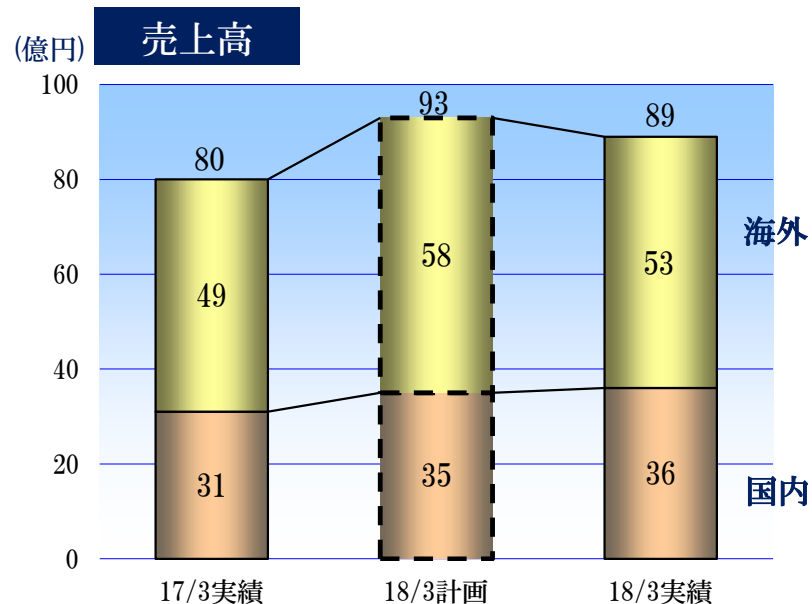
総括

【国内】

- ・減収減益。
- ・売上は、量販店の売上減、ネット販売の伸び鈍化。
- ・ラインナップの絞り込みによる在庫削減効果で原価率改善。
- ・営業利益は、売上減少とブランド構築費増加により減益。

【海外】

- ・減収、営業損失。
- ・売上は、中国向けネット販売好調も、その他市場はウォッチ販売事業撤退の影響もあり減収。
- ・営業利益は、ベトナム工場の収益改善進むも、販管費の増加により営業損失。



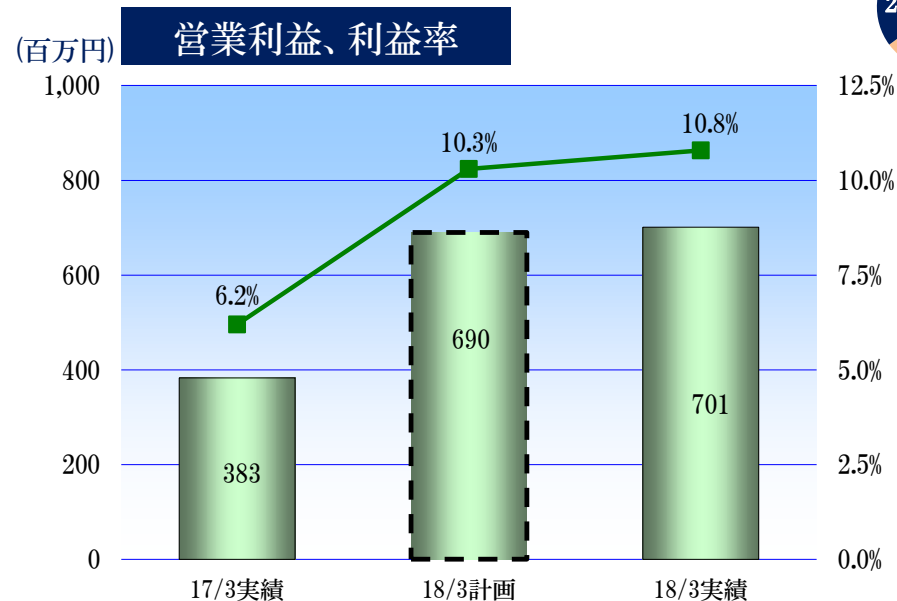
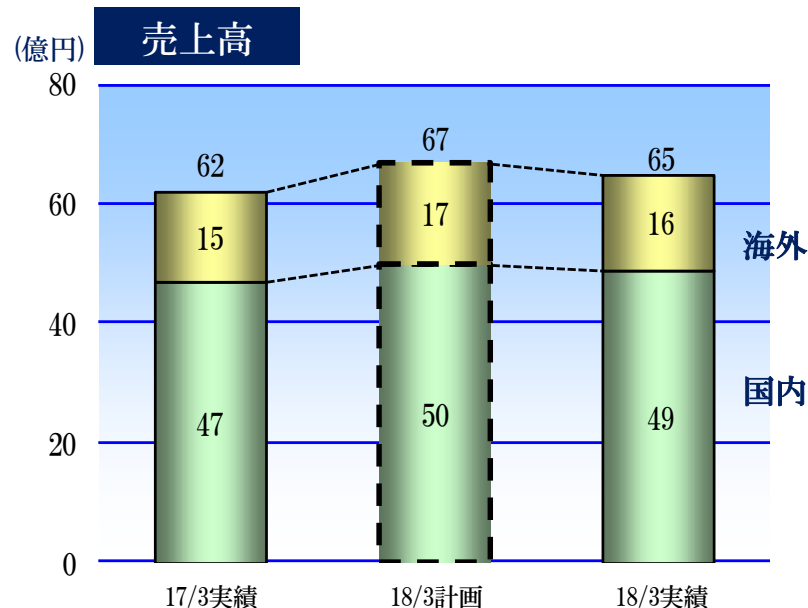
総括

【国内】

- 増収増益。
- 家電、自動車向け接続端子部品、AV機器向け電源部品が好調。

【海外】

- 増収増益。
- インドネシア、ベトナムでの自動車・二輪向け複合品・小型プレス部品の受注好調。
- 原材料の高騰あるも、生産性の向上、中国工場の採算改善もあり増益。



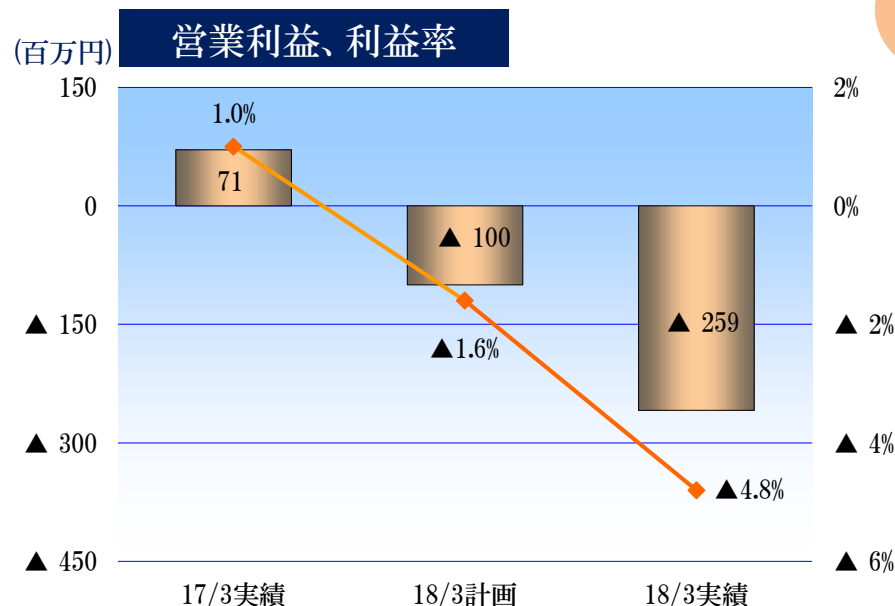
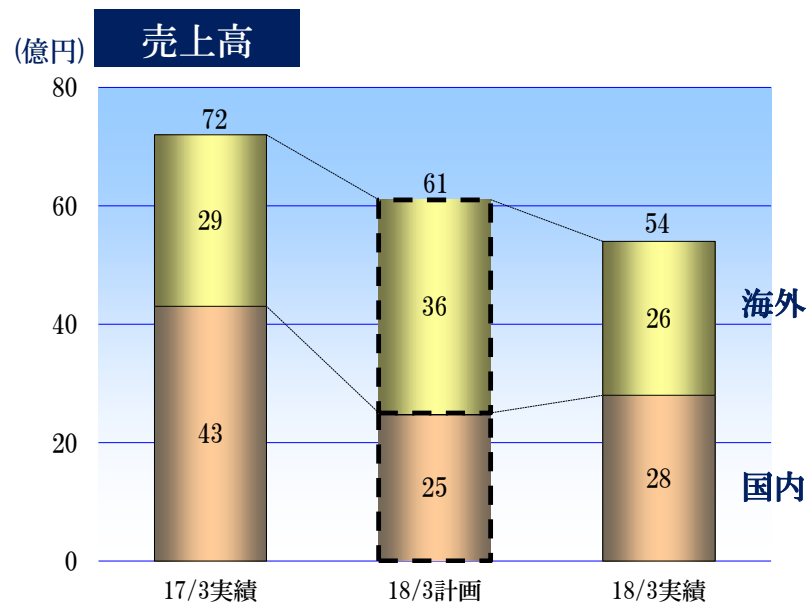
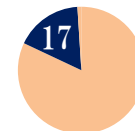
総括

【国内】

- ・増収増益。
- ・売上は、工作機械部品などの受注が好調と、車載カメラ部品などの精密加工部品の受注増加。
- ・営業利益は、増収効果と生産ラインの合理化・効率化により増益。

【海外】

- ・増収増益。
- ・ベトナムでの事務機向け精密加工部品の受注拡大と合理化寄与。



総括

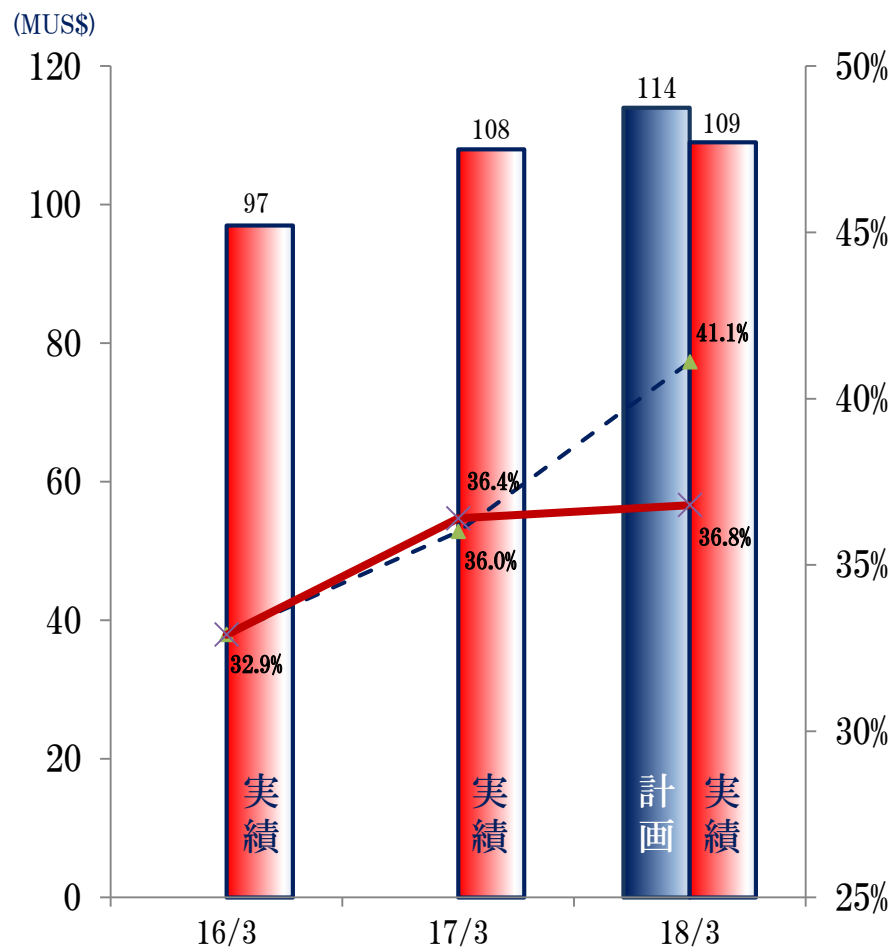
【国内】

- ・減収、営業損失拡大。
- ・売上は、美容機器などの新規EMSの受注獲得も、情報機器の想定以上の受注減少と不採算ビジネスの対処費用により営業損失拡大。

【海外】

- ・減収、営業損失拡大。
- ・ベトナムの電子機器EMS受注堅調も、中国での受注減少により営業損失。

海外売上高と海外販売比率



為替感応度(営業利益への影響:円高->「益」要素)
(US\$に対する1円変動影響)

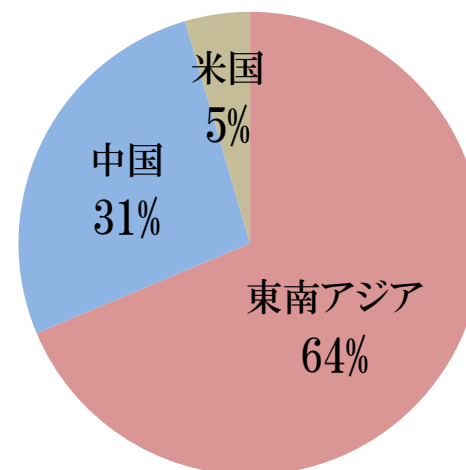
2千万円 1.7千万円 1.7千万円

海外地域別売上高

(US\$千)

	17/3期	18/3期
東南アジア	69,567	75,194
中国	33,779	29,358
米国	5,042	4,966
計	108,388	109,519

海外地域別売上高構成比(18/3)



※出荷地ベース

前期決算の総括(7)-B/S, CF

B/S

(百万円)

	17/3期	18/3期	増 減		17/3期	18/3期	増 減
流動資産合計	28,370	25,997	-2,373	流動負債	6,504	5,841	-663
固定資産				固定負債	6,753	6,419	-333
有形固定資産	8,359	7,983	-376	負債合計	13,258	12,260	-997
投資有価証券	3,534	3,327	-207	資本金	12,372	12,372	+0
その他	4,256	3,728	-527	剰余金、その他	19,062	18,895	-166
				自己株式	-171	-2,492	-2,321
				純資産合計	31,263	28,775	-2,487
資産合計	44,521	41,036	-3,485	負債・資本合計	44,521	41,036	-3,485

注1：百万円未満切り捨てて表示しております。

注2：前年度の1株あたり純資産は株式併合が行われたと仮定して算定したものです。

自己資本比率 70.2% 70.1% -0.1%
 注2 1株あたり純資産 3,368.18 3,482.43 +114.25

C/F

(百万円)

	16/3期	17/3期	18/3期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,321	2,420	2492
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,125	▲1,161	▲652
フリーキャッシュ・フロー	2,446	1,258	1,840
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,056	▲1,677	▲3,241
現金及び同等物の期末残高	11,569	11,040	9,497

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

・減価償却費	1,252
・のれん償却費	318
・売上債権の減額	508
・法人税等の支払額	▲535

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

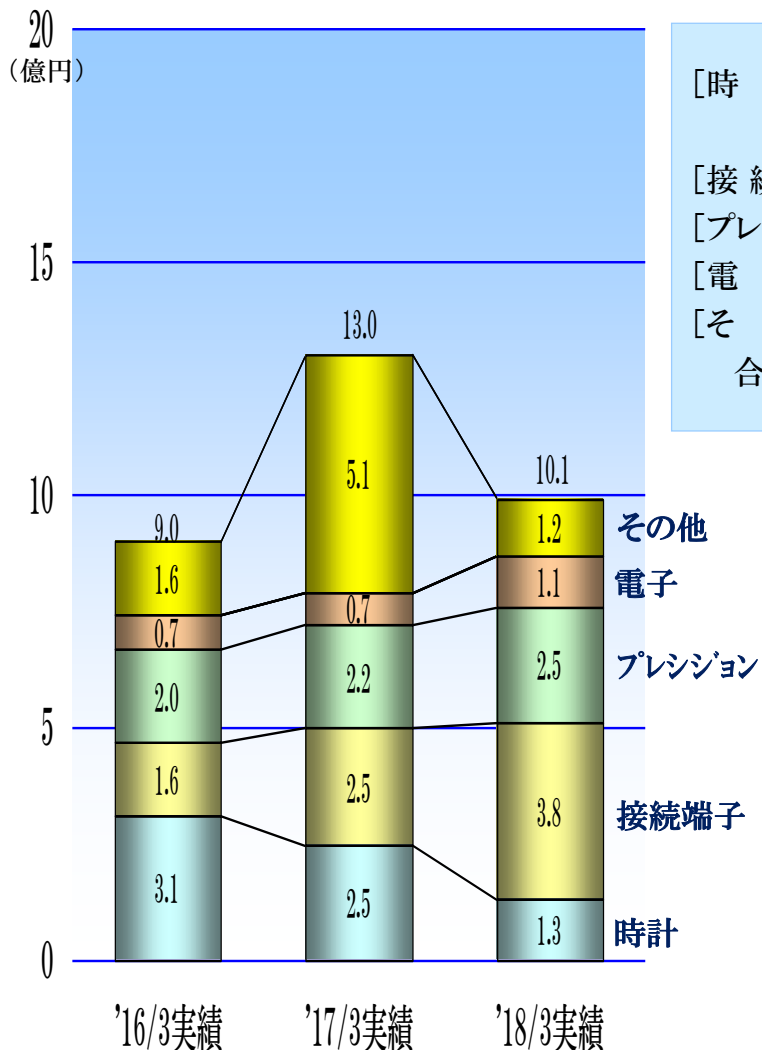
・固定資産の取得、売却による収支	▲1,025
・投資有価証券売却による収入	363

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

・長期借入金の返済による支出	▲641
・自己株式の取得による支出	▲2,321
・配当金の支払	▲278

前期決算の総括(8)-設備投資、減価償却、人員

設備投資

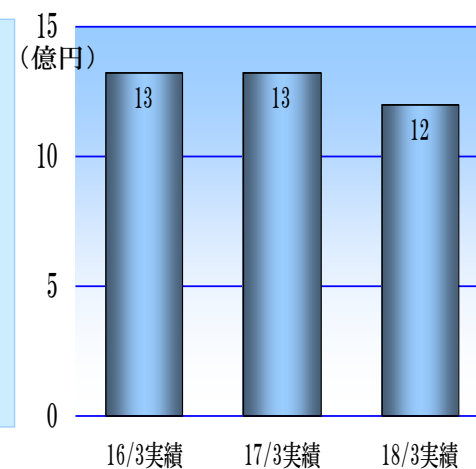


主な設備投資実績

(億円)

[時計]	1.3	塗装ライン・乾燥機・金型・金型温度調整機
[接続端子]	3.8	成形機・プレス機・テーピング機
[プレシジョン]	2.5	成形機・熱処理炉・加工機
[電子]	1.1	機械装置・実装設備・金型
[その他]	1.2	照明・消火栓・研究設備
合計	10.1	

減価償却費



人員の状況

	16/3期	17/3期	18/3期
当社	296	264	230
国内関係会社	318	330	337
国内 計	614	594	567
海外関係会社	2,675	2,584	2,500
総合計	3,289	3,178	3,067

※有価証券報告書基準

中期経営計画の取組状況

	現中期計画						
	2015年度	2016年度		2017年度		2018年度	
	実績	当初計画	実績	当初計画	実績	当初計画	修正計画
営業利益率	1.7%	2.4%	2.6%	3.7%	3.2%	5.0%	4.1%
ROE	3.1%	—	0.0%	—	1.8%	5.0%	3.3%
売上高	333億円	334億円	333億円	340億円	315億円	350億円	330億円
海外売上比率	33%	36%	36%	38%	37%	40%	40%
ブランド認知率	17%	—	18.6%	—	20.5%	33%	25%

各事業の状況と計画の見直し

時計事業

〔当初計画比 売上▲17億、営業利益▲4.8億〕

- ・国内クロックは市場縮小、量販の売上減少、ネットの伸び鈍化、ブランド認知率遅れ。
- ・海外は中国売上好調も北米・欧州は低迷、アジア・中東はウォッチ撤退の影響残る。

(億円)

接続端子

〔当初計画比 売上+5億、営業利益+0.2億〕

- ・自動車、家電向けの複合品、小型精密プレス部品が好調。

プレシジョン

〔当初計画比 売上+3億、営業利益+2.2億〕

- ・工作機械、車載向けの精密部品が好調。

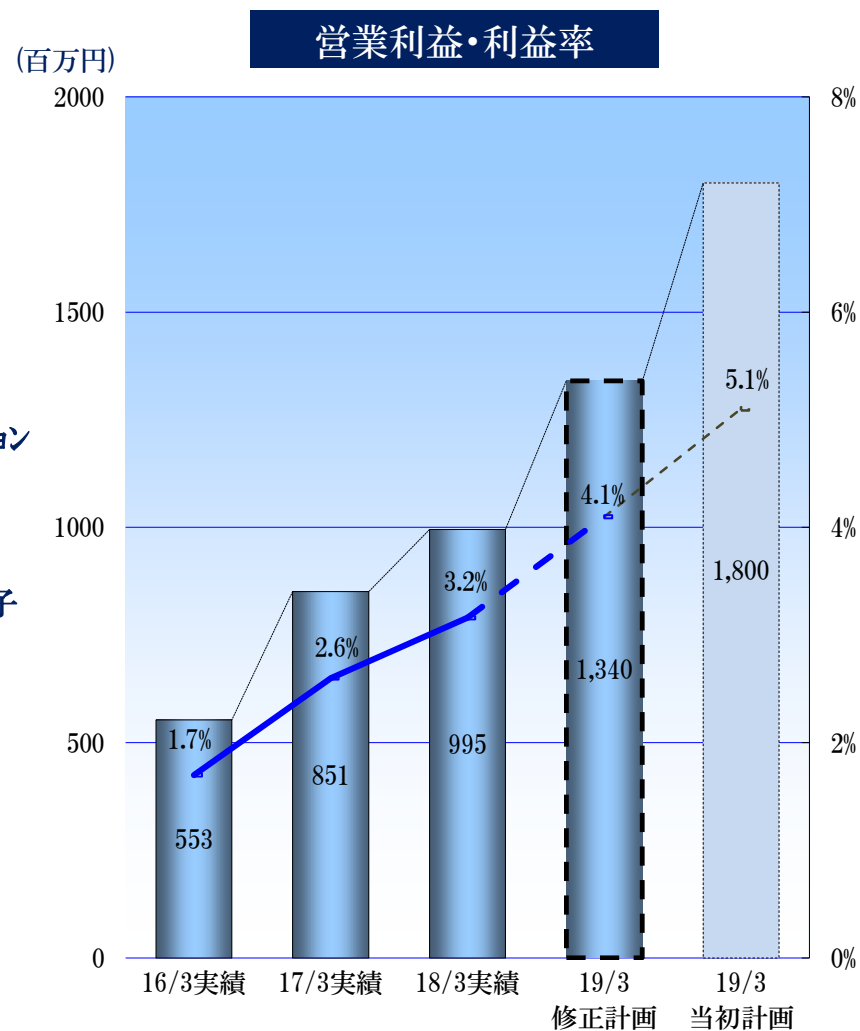
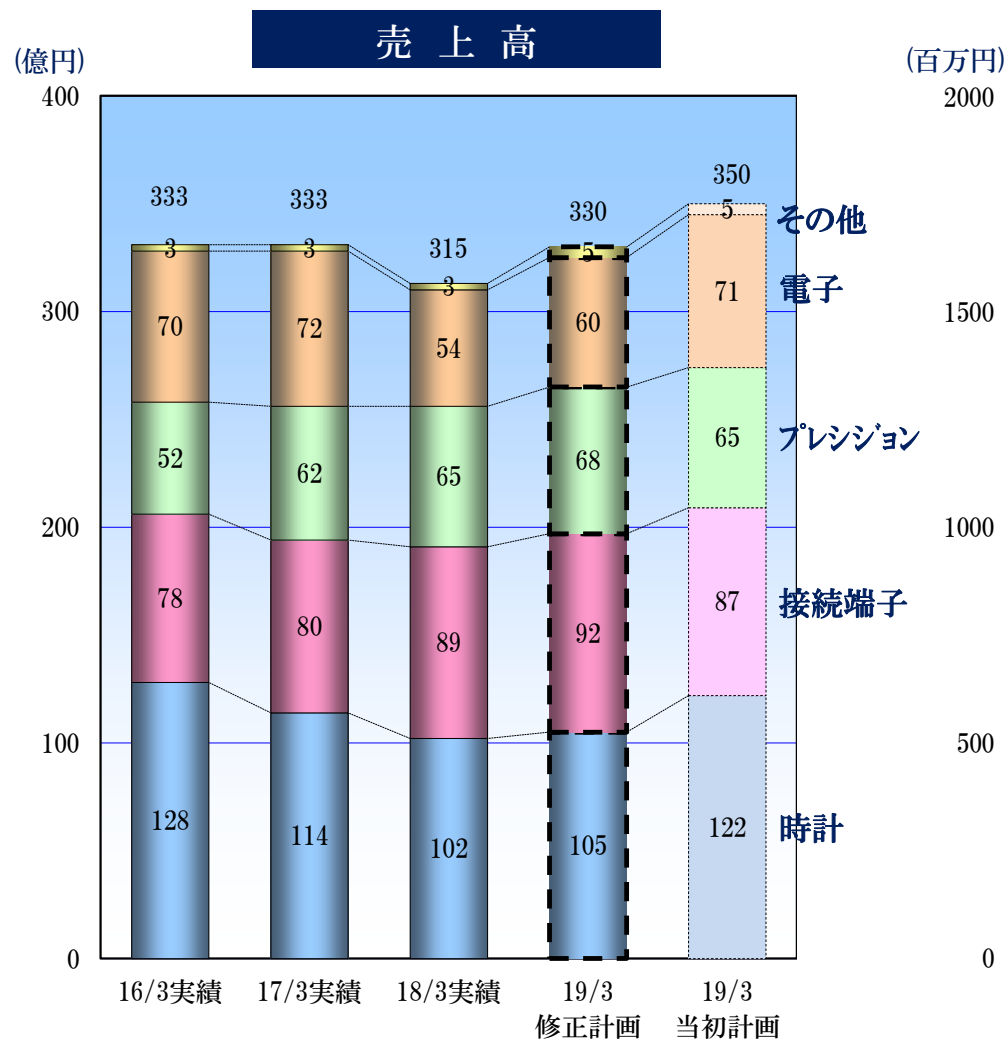
電子事業

〔当初計画比 売上▲11億、営業利益▲2.5億〕

- ・構造改革進めるも、急激な受注環境の変化による売上減少。



2019年3月期へ向けて(1)-数値目標

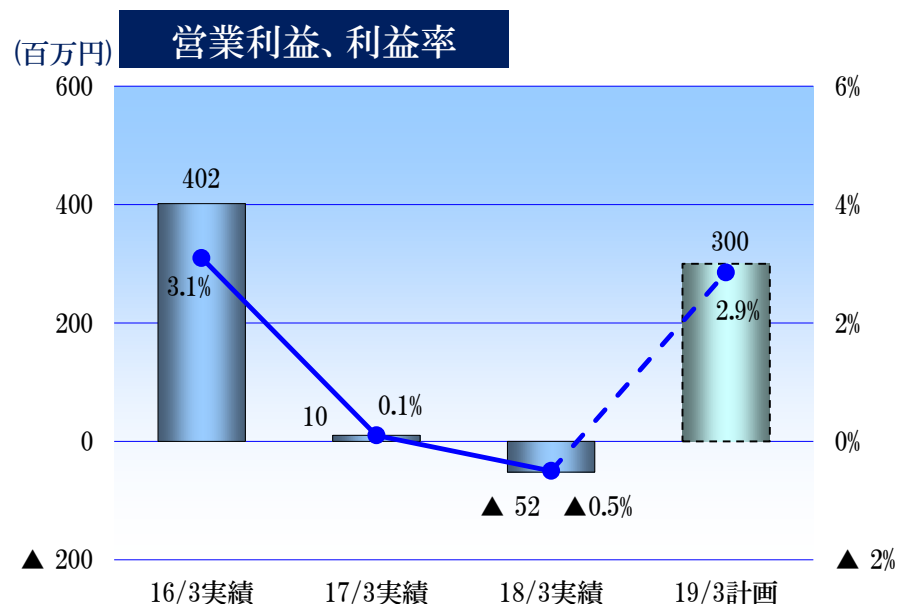
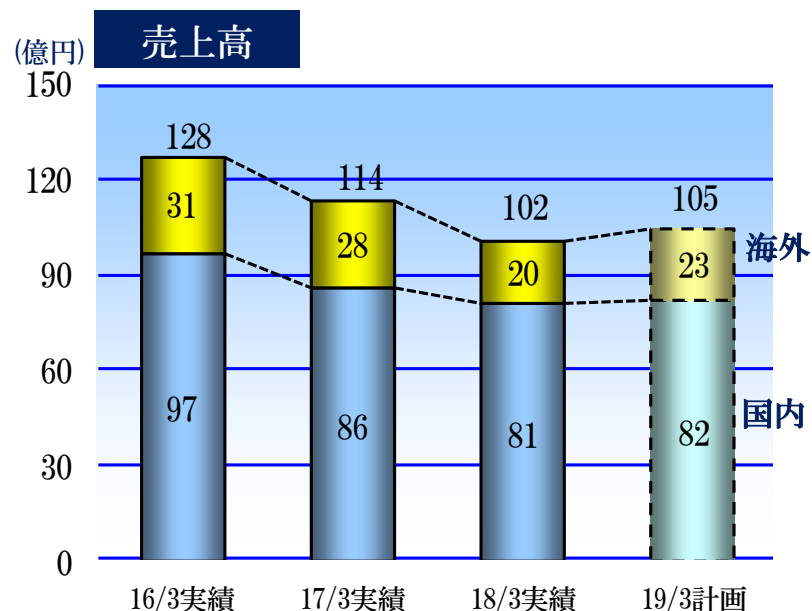


2019年3月期へ向けて(2)-目標値

(百万円)

	2016年度(2017/3)			2017年度(2018/3)				2018年度(2019/3)					
	実績			実績				修正計画				当初計画	
	通期	率	前期比	上期	通期	率	前期比	上期	通期	率	前期比	通期	率
売上高	33,332	100%	-5	15,828	31,516	100%	-1,815	16,000	33,000	100%	+1,484	35,000	100%
時計事業	11,466	34%	-1,386	4,905	10,220	32%	-1,245	4,950	10,500	32%	+280	12,200	35%
接続端子事業	8,063	24%	+223	4,566	8,984	29%	+921	4,650	9,200	28%	+216	8,700	25%
プレシジョン事業	6,217	19%	+967	3,341	6,506	21%	+288	3,400	6,800	21%	+294	6,500	19%
電子事業	7,235	22%	+169	2,844	5,435	17%	-1,799	2,750	6,000	18%	+565	7,100	20%
その他	349	1%	+19	170	370	1%	+20	250	500	1%	+130	500	1%
営業利益	851	2.6%	+297	330	995	3.2%	+144	480	1,340	4.1%	+344	1,800	5.1%
時計事業	10	0.1%	-392	-189	-52	-0.5%	-62	50	300	2.9%	+352	780	6.4%
接続端子事業	797	9.9%	+295	485	929	10.3%	+132	350	720	7.8%	-209	700	8.0%
プレシジョン事業	383	6.2%	+258	372	701	10.8%	+317	350	720	10.6%	+19	500	7.7%
電子事業	71	1.0%	+351	-140	-259	-4.8%	-330	-50	0	0.0%	+259	250	3.5%
その他	57	16.5%	-0	25	55	15.1%	-1	20	50	10.0%	-5	50	10.0%
調整額	-469	-	-215	-223	-379	-	+89	-241	-450	-	-71	-480	-
経常利益	956	2.9%	+186	384	1,131	3.6%	+175	580	1,400	4.2%	+269	2,000	5.7%
親会社株主に対する当期純利益	1	0.0%	-1,052	191	531	1.7%	+530	320	950	2.9%	+419	1,400	4.0%
設備投資	1,302	-	+397	-	1,014	-	-288	-	2,470	-	+1,455	1,000	-
減価償却	1,300	-	-23	-	1,252	-	-47	-	1,334	-	+47	1,200	-
為替レート(US\$=¥) ※期末日レート	112	-	-1	109	106	-	-6	115	115	-	+9	120	-

注 率:売上高-構成比、利益-利益率



方 策

【国内】

- ・『RHYTHM』ブランド戦略の一部見直しによるクロックギフトの拡大。
- ・新型開発強化と構造改革の推進による収益力向上。

【海外】

- ・中国をはじめとする重点市場での新型販売強化とインターネット販売の拡大。
- ・米国市場向けは、インターネット販売の強化。

【生産】

- ・中国工場、ベトナム工場の連携強化により、事業部一体での生産性向上。

● 新型開発

1 デザイン・機能・品質への拘り中高級品強化

JAPAN MADE

2 お客様・販売店ニーズへの対応

This is a clock

(見易さ・使い易さ・夜見えるetc.)

3 ネットワーク技術による新しい価値提案

Bluetooth® IoT活用

4 外部協創による魅力拡大



5 全ての所作が美しい

Compact fan

6 新しい使い方提案(スマートウォッチ)

cennoコネクテッド



1 新企画によるブランドイメージ向上とギフト需要拡大



2 テレビCMによるブランドイメージ向上



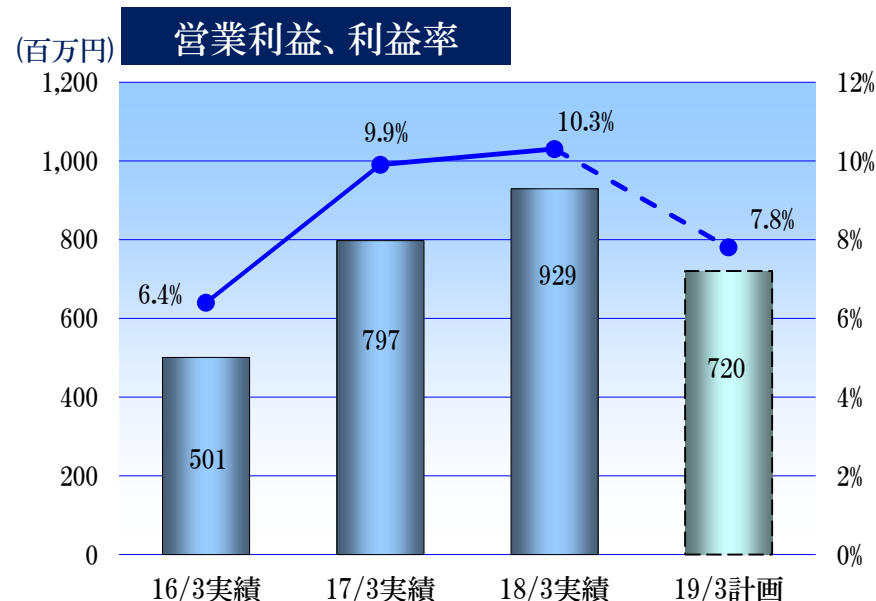
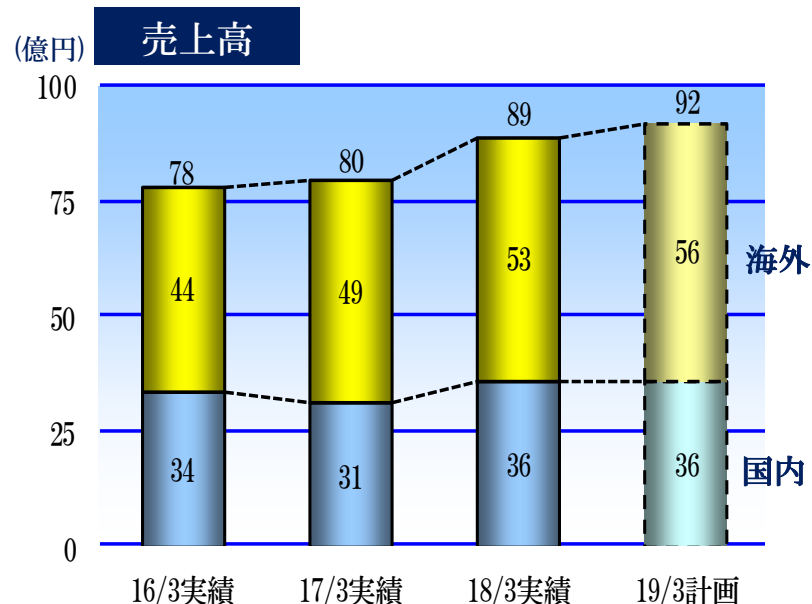
3 SNSや新聞、雑誌媒体を活用した情報発信



4 地域との共生 (浦和レッズ)



J:COM「Reds! Get Goal!!」
3/1(木) ON AIR/埼玉・東京・群馬エリア地上波放映



方 策

【国内】

- ・自動車関連向けの複合品・小型精密プレス部品・家電向け電源部品の拡大。

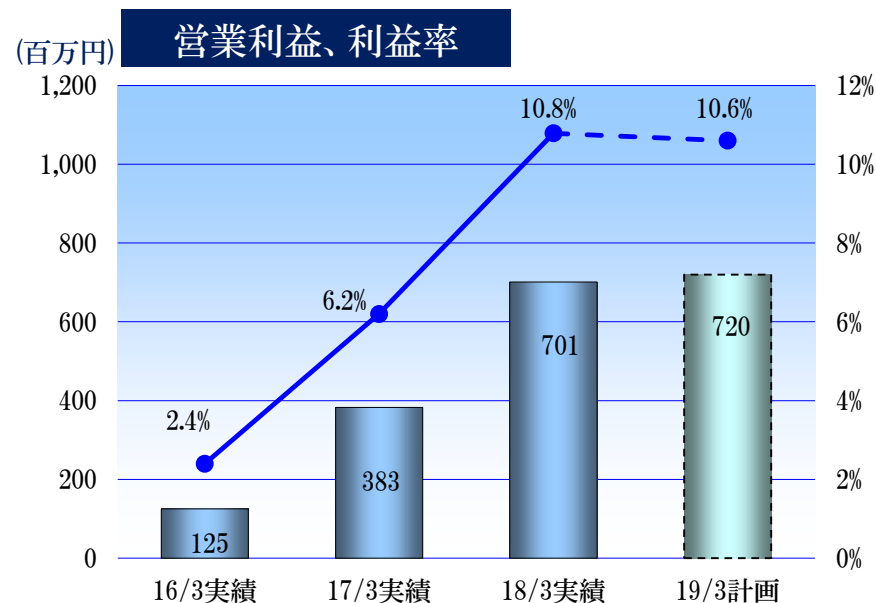
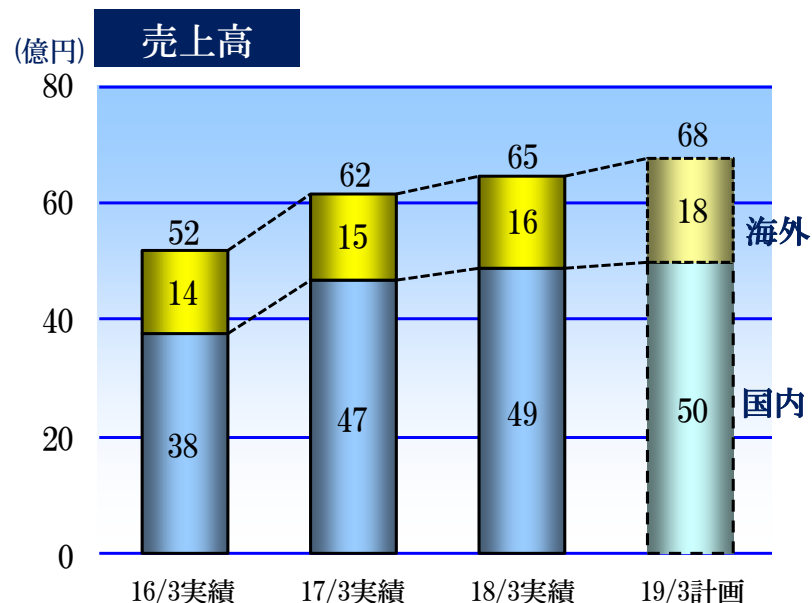
【海外】

- ・非日系、日系の自動車向け複合品・小型精密プレス部品の受注拡大。

【生産】

- ・人件費と原材料費の高騰に対応するため、半自動化および自動化の推進。

[追]・将来成長に向けた基盤作りのための人員増強と育成。



方 策

【国内】

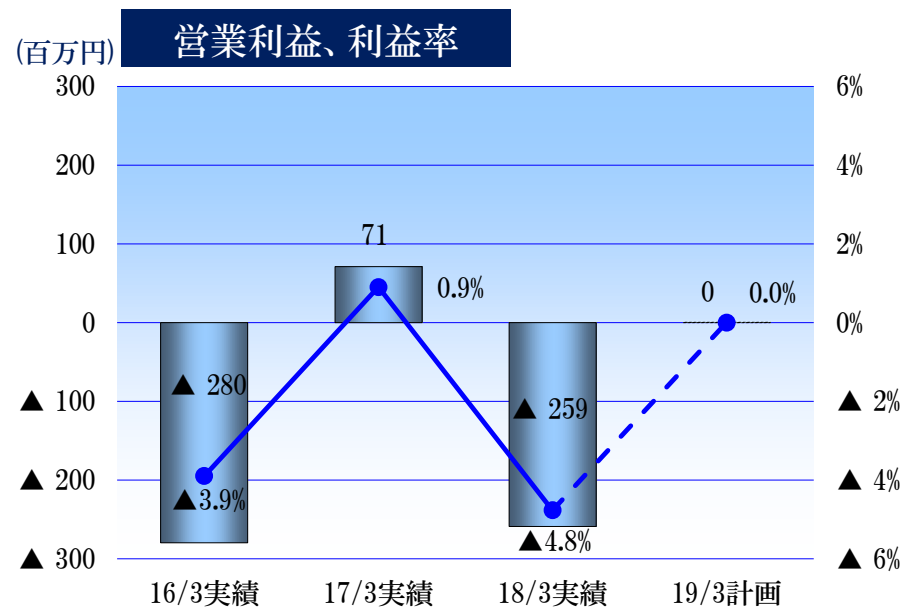
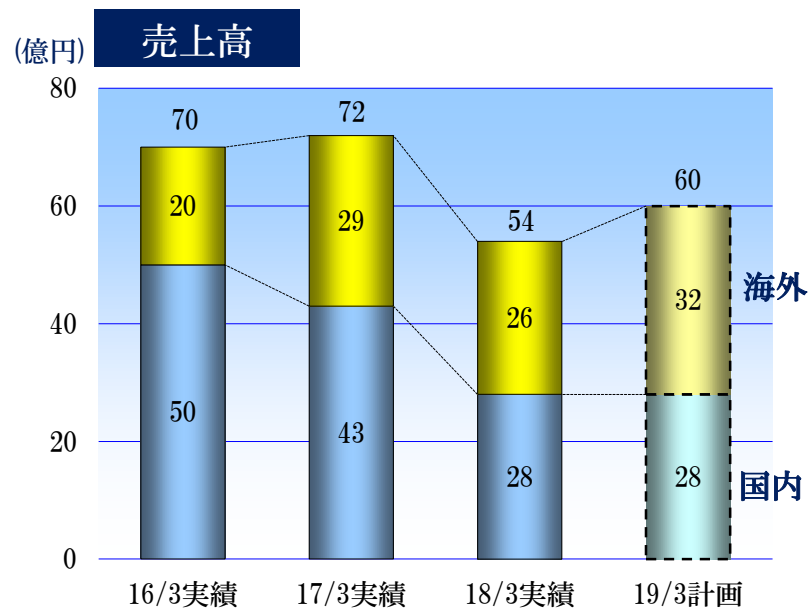
- ・高精度・高品質ニーズに合致した工作機械部品、車載カメラ部品等の売上拡大。

【海外】

- ・光学機器および事務機器の金型及び精密加工部品の拡大。

【生産】

- ・生産能力拡大のため新工場建設。
(2018年度：工作機械部品、2019年度：車載部品)
- ・自動化による生産効率向上と工程改善による設備稼働率の向上。



方 策

【国内】

- ・新規開拓による受注拡大。

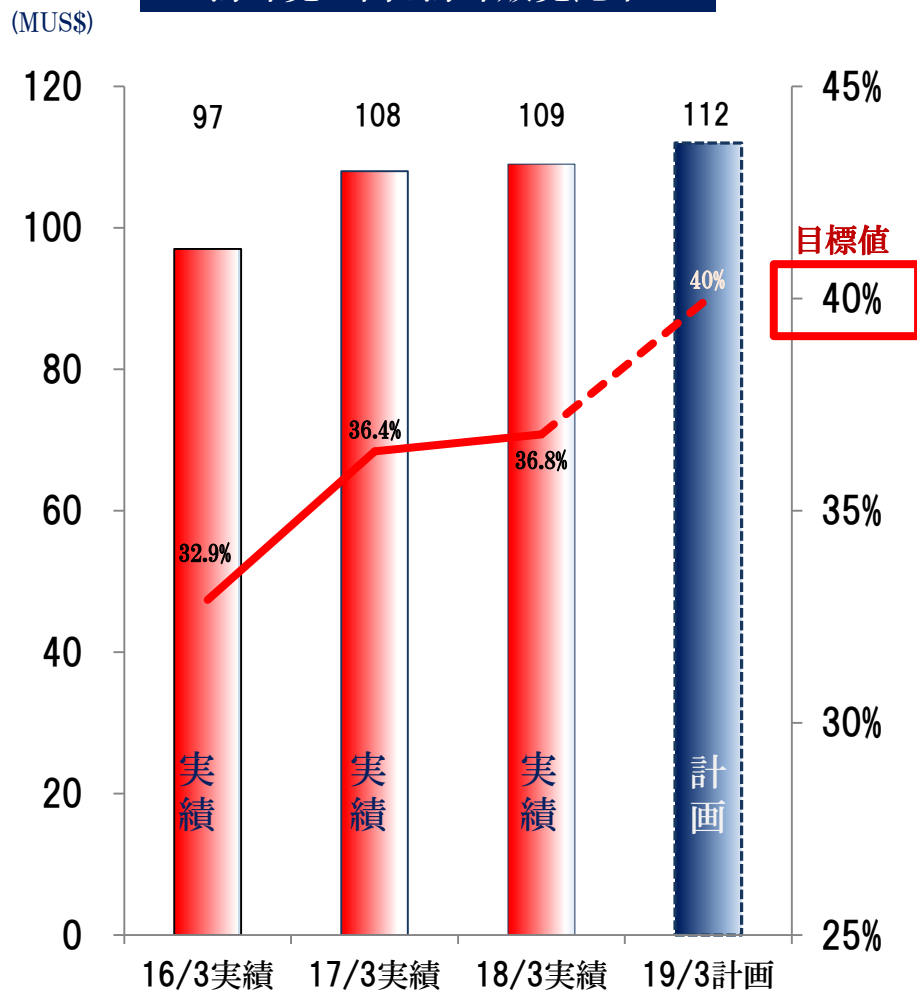
【海外】

- ・ベトナムでの電子機器等のEMS受注拡大。
- ・中国での加飾複合品の受注拡大。

【生産】

- ・国内は生産体制のスリム化と生産効率アップによるコスト競争力の向上。
- ・海外は生産性向上と合理化推進。

海外売上高と海外販売比率

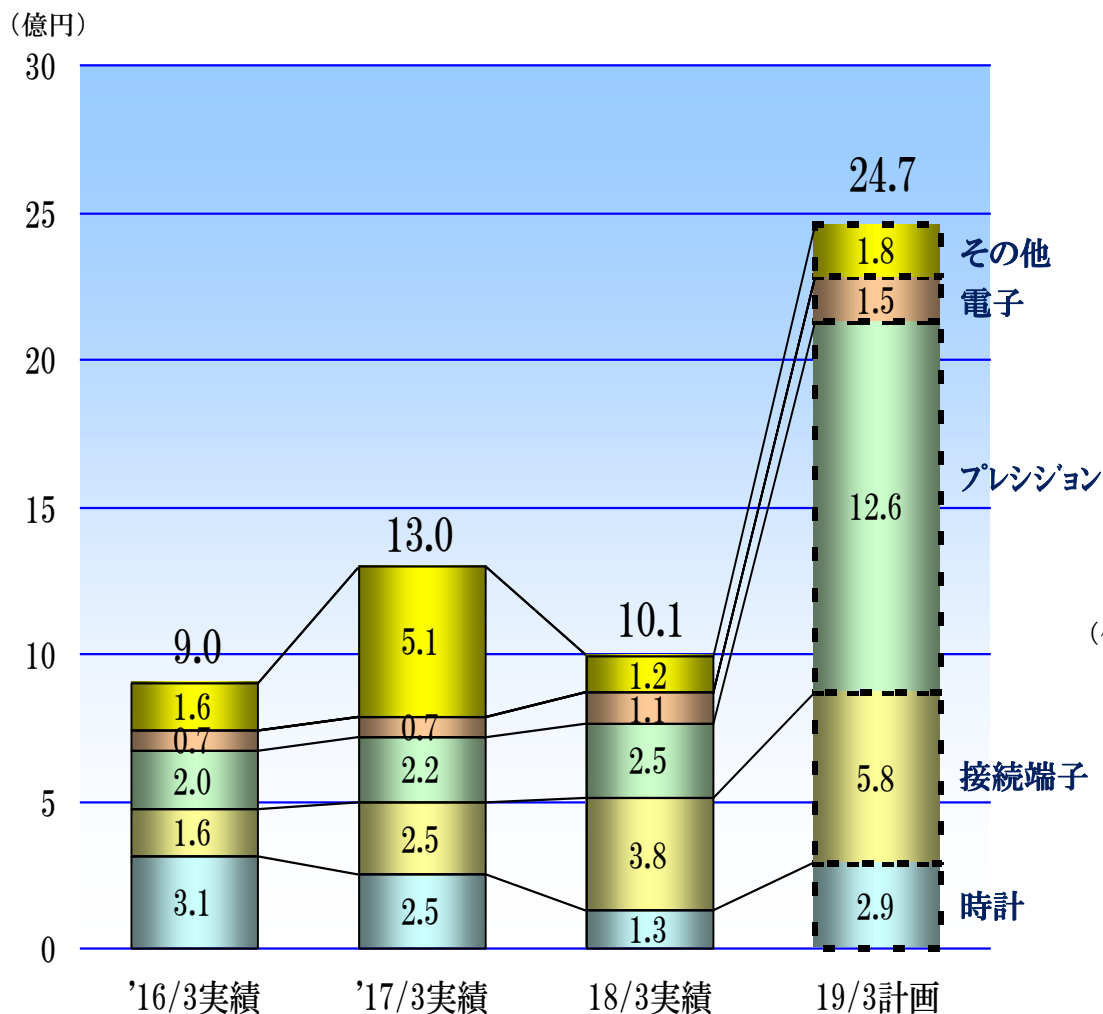


重点市場と方策

アジア	時 計	新型販売強化とインターネット販売の新規開拓
	産業向3事業	シンガポール・ベトナム・インドネシア・タイの拠点を活かした非日系企業の開拓
中国	時 計	新型開発強化とインターネット販売拡大
	産業向3事業	日系・非日系企業の深耕開拓
欧米	時 計	インターネット販売の拡大
	産業向3事業	日系・非日系企業の受注獲得

2019年3月期へ向けて(8)-設備投資・減価償却費

設備投資

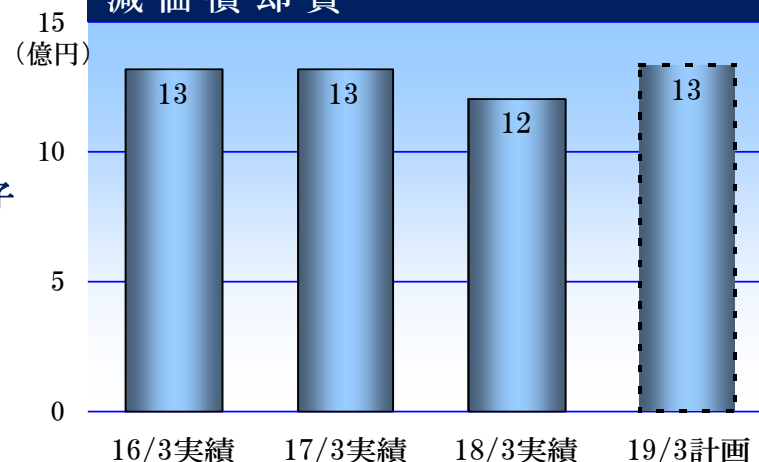


今後の主な設備投資計画内訳

(億円)

[時 計]	2.9	ムーブ自動組立機・塗装機・金型・生産環境整備
[接 続 端 子]	5.8	メッキライン・新システム導入成形機・プレス機
[プレシジョン]	12.6	工場増設／改修・成形機・加工機・測定器
[電 子]	1.5	銘板印刷機・実装設備・ムーブ自動組立機
[そ の 他]	1.8	基幹システム更新
合 計	24.7	

減価償却費



* 配当基本方針：

安定配当を基本に、配当性向概ね30%

* 自己株式取得：継続的かつ機動的に実施

[参考]

	15年3月期 (実績)	16年3月期 (実績)	17年3月期 (実績)	18年3月期 (実績)	19年3月期 (予想)
親会社株主に属する 当期純利益(百万円)	1,061	1,053	1	531	950
1株当り配当(円)	3.00	3.00	3.00	※ 30.00	30.00
配当総額(百万円)	331	288	278	247	247
配当性向(%)	32.6	28.8	—	50.3	26.1
自己株式取得額(百万円)	825	2,390	583	2,313	—
株主還元総額(百万円)	1,156	2,678	861	2,560	247
株主還元性向(%)	109.0	254.3	—	482.1	26.0
自己株式消却数(千株)	15,000	—	23,328	—	※ 1,000
発行済み株式総数(千株)	117,178	117,178	93,850	※ 9,385	8,385

※:2017年10月1日付。単元株式数の変更、株式併合(10株に対し1株)。

(Ⅲ 参考資料)過去5年間の売上・利益等の推移

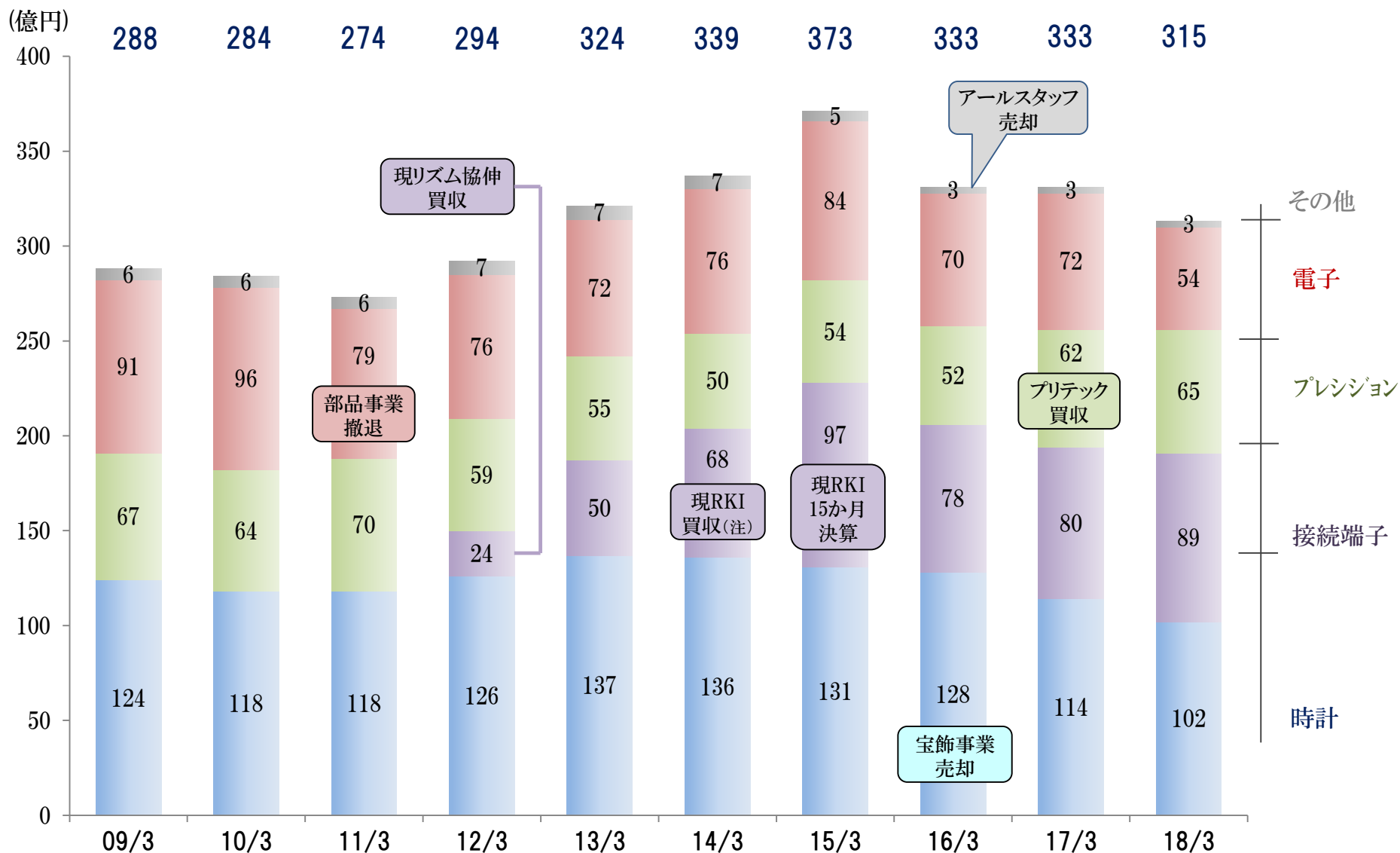
(百万円)

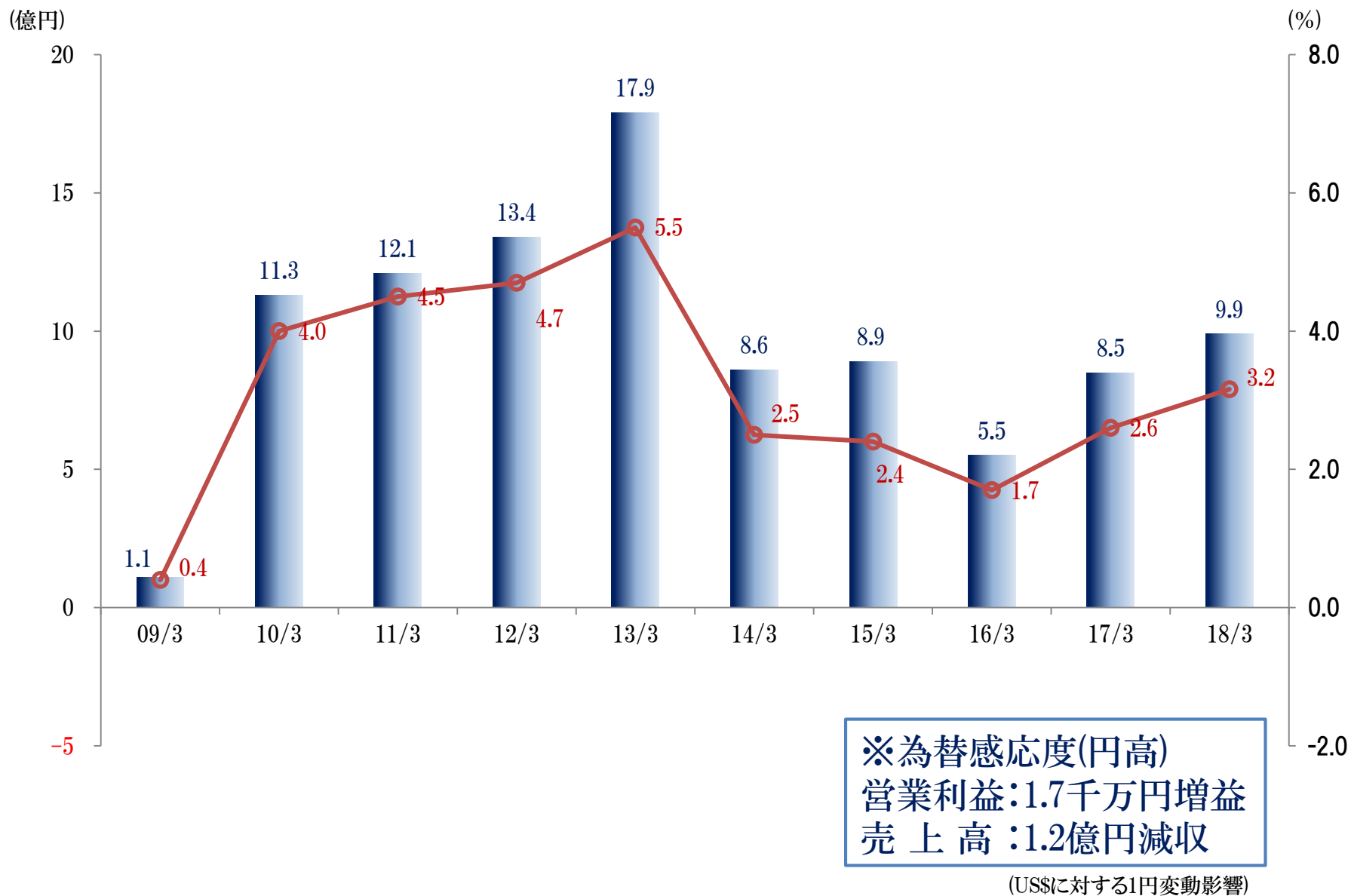
	2014年3月期			2015年3月期			2016年3月期			2017年3月期			2018年3月期		
	実績	率	前期比	実績	率	前期比	実績	率	前期比	実績	率	前期比	実績	率	前期比
売上高	33,916		+1,484	37,392		+3,476	33,338		-4,054	33,332		-5	31,516		-1,815
時計事業	13,629	40.2%	-143	13,184	35.3%	-445	12,853	38.6%	-331	11,466	34.4%	-1,386	10,220	32.4%	-1,245
接続端子事業	6,808	20.1%	+1,753	9,756	26.1%	+2,948	7,839	23.5%	-1,917	8,063	24.2%	+223	8,984	28.5%	+921
プレジジョン事業	5,043	14.9%	-547	5,430	14.5%	+387	5,249	15.7%	-181	6,217	18.7%	+967	6,506	20.6%	+288
電子事業	7,651	22.6%	+408	8,484	22.7%	+833	7,065	21.2%	-1,419	7,235	21.7%	+169	5,435	17.2%	-1,799
その他	783	2.3%	+13	536	1.4%	-247	330	1.0%	-206	349	1.0%	+19	370	1.2%	+20
営業利益	861	2.5%	-928	897	2.4%	+36	553	1.7%	-344	851	2.6%	+297	995	3.2%	+144
時計事業	569	4.2%	-1,059	128	1.0%	-441	402	3.1%	+274	10	0.1%	-392	-52	-0.5%	-62
接続端子事業	661	9.7%	+264	960	9.8%	+299	501	6.4%	-459	797	9.9%	+295	929	10.3%	+132
プレジジョン事業	17	0.3%	+141	0	-	-17	125	2.4%	+125	383	6.2%	+258	701	10.8%	+317
電子事業	-113	-	-227	124	1.5%	+237	-280	-	-404	71	1.0%	+351	-259	-4.8%	-330
その他	60	7.7%	-15	61	11.4%	+1	58	17.6%	-3	57	16.5%	-0	55	15.1%	-1
調整額	-335	-	-34	-376	-	-41	-254	-	+122	-469	-	-215	-379	-	+89
経常利益	1,347	4.0%	-704	1,319	3.5%	-28	769	2.3%	-550	956	2.9%	+186	1,131	3.6%	+175
親会社株主に対する当期純利益	851	2.5%	-591	1,061	2.8%	+210	1,053	3.2%	-8	1	0.0%	-1,052	531	1.7%	+530
設備投資	1,341	-	+380	2,150	-	+809	905	-	-1,245	1,302	-	+397	1,014	-	-288
減価償却	960	-	+145	1,335	-	+375	1,323	-	-12	1,300	-	-23	1,252	-	-47
ROE(%)	2.6	-	-2.00	3.0	-	+0.40	3.1	-	+0.10	0.0	-	-3.10	1.8	-	+1.80
1株あたり当期純利益(円)	7.36	-	-4.74	9.21	-	+1.85	10.42	-	+1.21	0.17	-	-10.25	59.61	-	+59.44
1株あたり純資産(円)	294.10	-	+17.95	330.17	-	+36.07	334.00	-	+3.83	336.82	-	+2.82	3,482.43	-	+3,145.61
1株あたり配当金額(円)	3.00	-	+0.00	3.00	-	+0.00	3.00	-	+0.00	3.00	-	+0.00	30.00	-	+27.00
為替レート(US\$=¥) 期平均	100	-	+18	108	-	+8	121	-	+13	108	-	-13	111	-	+3
期末日	103	-	+9	120	-	+17	113	-	-7	112	-	-1	106	-	-6

※率:売上欄-構成比率、営業利益-営業利益率

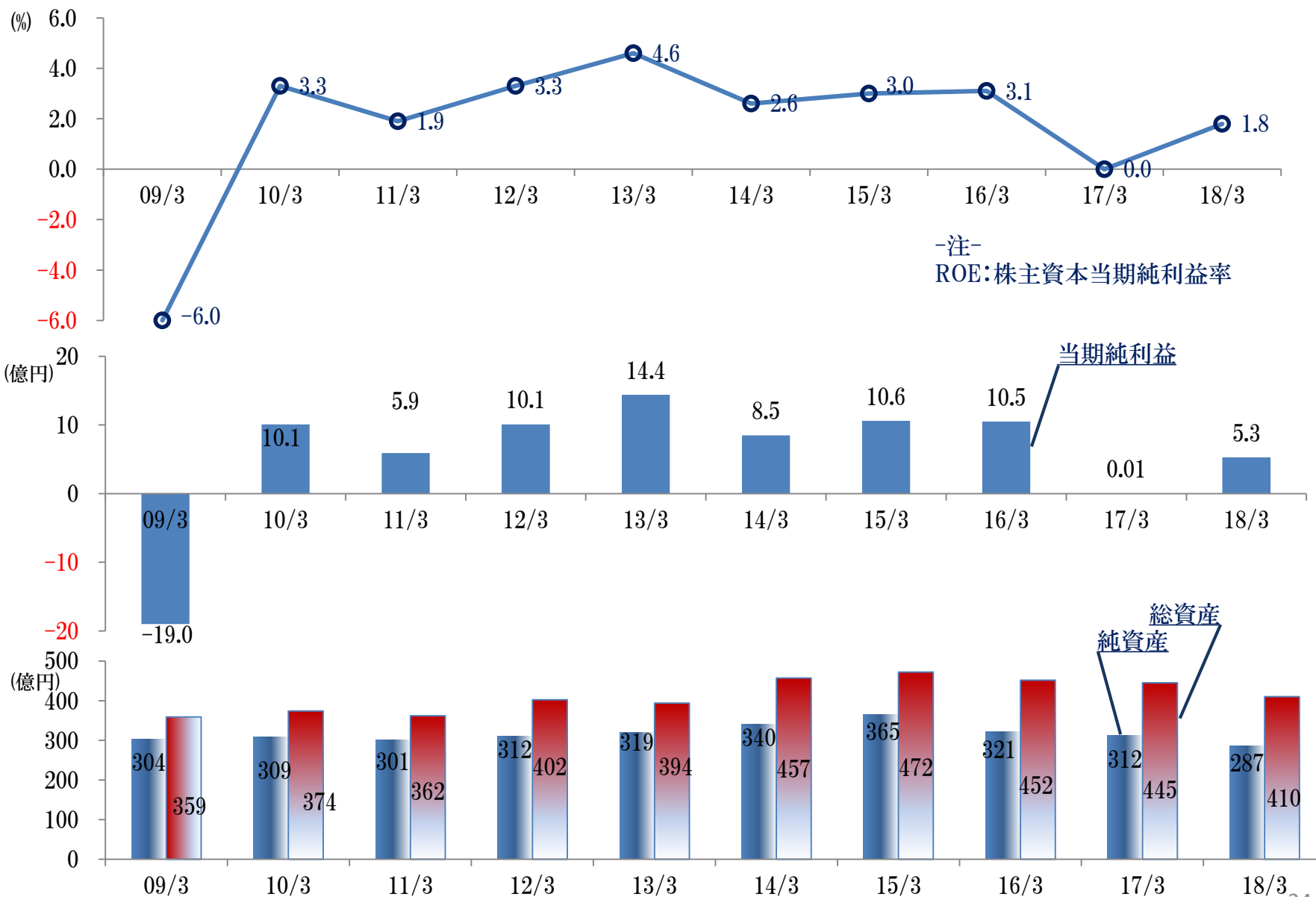
※2017年10月1日付で普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を行っております。

(参考資料)売上高推移





(参考資料)ROE・純利益・総資産・純資産 推移



本資料は当社をご理解いただくために作成されたものです。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

広報IR担当窓口

リズム時計工業株式会社

企画部 貞末(サダスエ)

荒井(アライ)

電話 048-643-7241(企画部直通)